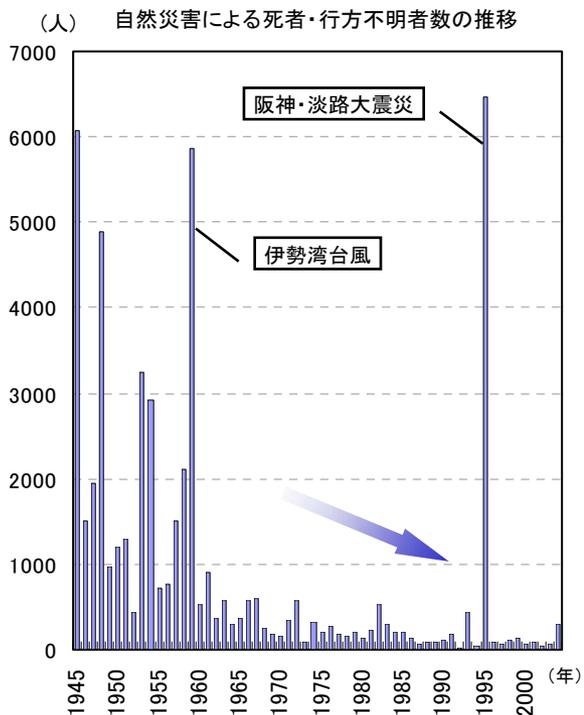
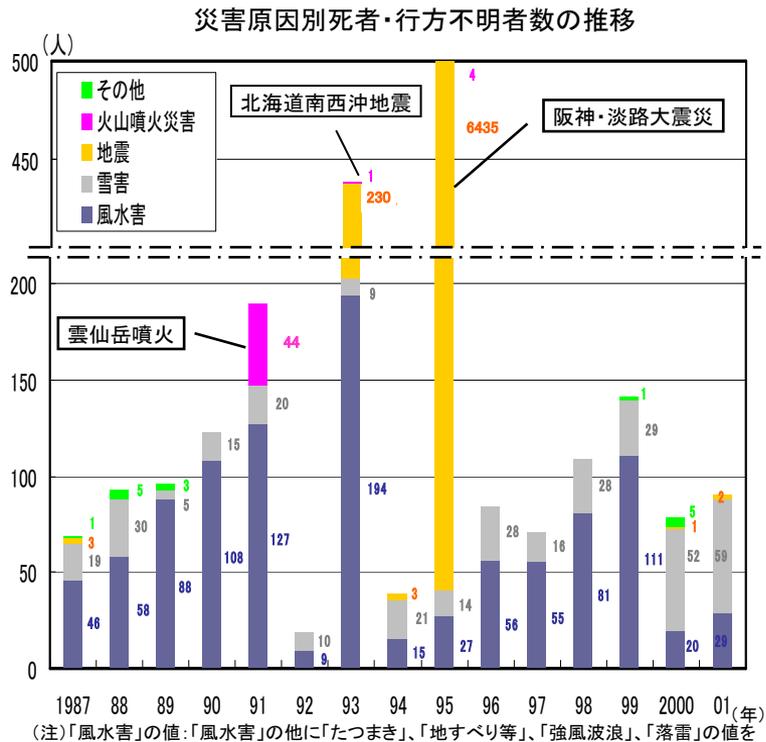


指標：自然災害による死者・行方不明者数、災害原因別死者・行方不明者数の推移
 (自然災害による人的被害状況)

伊勢湾台風(59年)以降、自然災害による死者・行方不明者数は著しく減少し、長期的に通減傾向。
 しかし、**阪神・淡路大震災(95年)のように多大な人命・財産を失う災害が発生。**
 北海道南西沖地震(93年)と阪神・淡路大震災(95年)を除けば、**風水害の占める割合が大きい。**



(出典)内閣府「防災白書」より国土交通省国土計画局作成。



(注)「風水害」の値：「風水害」の他に「たつまき」、「地すべり等」、「強風波浪」、「落雷」の値を含めている。

(出典)総務省消防庁資料より国土交通省国土計画局作成。